

記者配布資料

平成 29 年(2017 年) 6 月 8 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	地域共生センター 所長 か と だ けい こ 加登田 恵子	地域共生センター 共生教育部門 ひらの くみ こ 平野 久美子	☎083-928-3495
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

平成 29 年度山口県立大学サテライトカレッジ(光市) の開催について

2 実施内容

テーマ：子どもと保護者のための夏休み応援講座 ～表現力・想像力を育む～

各講座テーマ	期日	会場	備考
<第1回> 表現するということ ～夏休みの宿題から考える～	平成 29 年 7 月 22 日(土) 10:00～11:30	光市地域づくり支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・感想文・画や自由研究など子どもの夏休みの宿題に頭を抱えていませんか？保護者に教え方のコツをお教えします。 ・受講料 1000 円(全 3 回分) 1 回のみ受講 500 円 ・詳細 別添チラシのとおり
<第2回> 想像力から創造力へ ～イメージする力を引き出す～	平成 29 年 7 月 29 日(土) 10:00～11:30		
<第3回> そうだったのか！ 読書感想文の書き方と子どもへの教え方	平成 29 年 8 月 5 日(土) 10:00～11:30		

3 問い合わせ先

〒753-8502 山口市桜島 3 丁目 2-1
山口県立大学地域共生センター 共生教育部門
電話 (083) 928-3495 FAX (083) 928-3021

子どもと保護者のための

夏休み 応援講座

～ 表現力・想像力を育む ～

《 3回連続講座 》

1 表現すること
～夏休みの宿題から考える～
7月22日(土) 10:00～11:30
文化創造学科 准教授 吉岡一志

子どもが自ら考えたこと、感じたこと、興味を持ったことを「表現」することにはどのような意味があるのでしょうか？
読書感想文・感想画・自由研究といった定番の「夏休みの宿題」を題材に、子どもたちが「表現」することの意義について考えてみましょう。

-対象者-
保護者

2 想像力から
創造力へ
～イメージする力を引き出す～
7月29日(土) 10:00～11:30
文化創造学科 准教授 小橋圭介

創作で重要なのは「想像力」イメージする力です。また、創作に限らず人を思いやる時にもこの想像力は必要です。
今回は子どもと一緒に、実際に絵を描いたりしながら、想像や創造のヒントを学んでみましょう。
※色鉛筆またはクレパスをお持ちください。

-対象者-
保護者と
その子ども
※お子様は1名
とさせていただきます

3 そうだったのか！
読書感想文の書き方
と子どもへの教え方
8月5日(土) 10:00～11:30
非常勤講師 佐伯玲子

●感想文を書くのにふさわしい本の選び方
●感想文を書きやすくするための本の読み方
●感想文の書き方&子どもへの教え方のコツ
※可能な限り、以下のものをお持ちください。
①今年の課題図書または昨年感想文を書いた本
②昨年書いた感想文

-対象者-
保護者

【会場】 地域づくり支援センター
【対象者】 小学生の子を持つ保護者
【定員】 30組(先着順)
【受講料】 3回分で1,000円
(スポット受講は1回500円)
※全講座を受講された方には、
修了証書を授与いたします

【申込締切】 平成29年7月13日(木)
【受講通知】 講座開始までに、山口県立大学から各自へお知らせします。
【申込方法】 電話、FAX、ハガキまたは電子メールで住所・氏名・電話番号を下記申込先までお知らせください。

※託児所(要予約)を設けております。
ご希望の方は申込みの際にお知らせ
ください。

申込・問合せ

地域づくり支援センター

〒743-0063 光市島田四丁目14番3号
TEL (0833)72-8880 FAX (0833)72-8133
E-mail chiikizukuri@city.hikari.lg.jp